



浜松志耀ロータリークラブ 第48回例会

開催日時:2025年1月23(木)午前 7:30 ~ 8:30

開催場所:オークラアクトシティホテル浜松 3階 チェルシーの間

■ 会長挨拶 小川会長

皆さん、おはようございます。

前回の会長挨拶では、私の座右の銘である「常在戦場」についてお話をさせていただきました。本日は、私の会社秀盛機工の創立会長が大切にしていた信念について触れさせていただきます。

創立会長が掲げていた言葉、それは「段取七分で腕三分、決まった工程バッチリ守り、義理と人情で生きてます」です。この言葉は、日常業務における計画性の重要性を端的に表現するとともに、人とのつながりや思いやりを大切にしている姿勢を示しています。義理と人情を忘れないことは、計画を成功に導く上で重要な要素となります。「段取り7分、仕事3分」という教訓は、準備が整えば作業時間が短縮され、効率的に成果を上げられるという教えです。この考え方は、計画的な準備と信頼関係を大切にすることで、活動全般の成功を後押しします。クラブ活動でも同様に、計画をしっかり立てることで、メンバー全員が協力しやすくなる基盤が整います。

秀盛機工では、この信念を日々の業務に活かしています。特に、計画を綿密に立てることと信頼関係を築くことが、すべての成功の鍵となっています。私の会社は、紹介動画やSNSを通じて、実作業に取り組む際の計画性や、顧客や従業員との信頼を大切にしている姿勢を広く伝えています。このような取り組みが、日々の成功に繋がっています。

この動画を制作したのは、当クラブのメンバーである刑部さんです。刑部さんのご協力のおかげで、私たちの会社の取り組みを効果的に伝えることができています。また、計画だけでなく、義理と人情を重んじた行動が信頼関係を築き、活動の成功を後押しします。この考え方は、私たちのクラブ活動全般にも深く通じるものです。

さて、本日の例会後には理事会が控えております。その後、予定者会議をスタートいたします。次年度の衛藤会長年度の準備が本格的に始まります。次年度がより良い活動の年度となるよう、皆さんと共にアイデアを出し合い、力を合わせていきたいと考えています。これまでの経験を活かし、新たな視点を取り入れることで、クラブとしてさらなる成長を目指しましょう。本日からの予定者会議が有意義で、クラブの未来に繋がるものとなることを願って、挨拶とさせていただきます。本日もよろしくお願いたします。



■ 浜松南RC創立60周年 荒澤光彦 実行委員会委員

浜松南RCは創立60周年となりました。3月23日(日)に浜松駅ソラモにて60周年記念事業を開催します。皆様、是非、ご来場下さい。



■ 幹事報告 田淵幹事

1. 浜松東RCとの合同例会が、3月7日(金)昼12時30分～オークラホテル3階チェルシーで有ります。12時から受付で、開始時間まで参加者同士の懇談となります。2月15日までに、皆様から、出欠届をお願いします。
2. 本日の例会終了後に、役員理事会と次年度予定者会議を開催します。

■ 卓話 田中紀春会員 「旅行業界の現状」

- ・コロナで打撃を受けた旅行業界だが、外国からのインバウンドが大幅に伸びている。
- ・一方で、日本の観光地は、日本人旅行者は少ない。浜松地域も、旅行者が来てくれない。
- ・日本人の海外旅行は、通常、ハワイが牽引するが、低迷している。
- ・今春からはじまる大阪万博に期待したい。
- ・旅行は、お客様に夢の時間を買ってもらい、現実と違う非日常の潤いを与える。

■ お誕生日お祝い(1月): 西川 会員、原田 会員、松葉 会員

・おめでとございます。



■ 大志育英委員会 小澤委員長

- ・4月19日(土)に街頭募金を行います。皆様のご参加をお願いします。

■ スマイル

- ① 小川会長ー荒澤さん参加の御礼
- ② 荒澤ビジターー60周年記念事業にお越し下さい
- ③ 衛藤会員ー荒澤さん参加の御礼、田中会員の卓話への御礼



※ビジター1名(荒澤光彦さん) ※出席率:71% (会場20名+BAND 2名=22名/31名)

